2013 Summer New trend

新シリーズ『ルーテシア』7月発売 サントノーレ2013年コレクション

サントノーレ2013年コレクションの中心的存在である新シリーズ『ルーテシア』から男性用4モデルが7月に発売される。

42ミリの大ぶりで美しいクッション型ケースに収められたルーテシアクロノグラフは、性能、技術性、エレガンス、近代性を理想的なバランスで融合させ、更にローマ数字のアプライド・インデックスが力強さと溢れる気品を引き立たせている。

サントノーレの伝統的なブランド価値と現代という時代性を表現したルーテシアシリーズは、腕時計の未来のグランクラシックといえる。

仕様：クォーツクロノグラフ、ピンクゴールドPVDベゼル・5気圧防水、サファイアガラス、シルバーダイアル。　115,500円。

栄光時計㈱　サントノーレDiv
03-3839-3307　http://www.saint-honore.jp/

新シリーズ『ALE(アイル)』 CHARRIOL2013年BASEL発表モデル

CHARRIOLの2013年BASELで発表された新シリーズ『ALE(アイル)』が7月から発売される。

ケルト語で“天使”を意味する『ALE(アイル)』の名のとおり、ピュアで軽やかな印象のウオッチ。セラミックケースとラバーストラップの組み合わせは、年齢や国籍を問わず、ON/OFFシーンでも合わせられるエレガントなデザインに仕上がっている。

スィーツのマカロンを思わせるようなケース形状もおしゃれで可愛いデザインアクセントとなっている。

仕様：自動巻き、ケース：ステンレススティール316Ltoセラミック、33ミリ、ダイヤル：ホワイトMOPに10個のジルコニウム。94,500円。

栄光時計㈱　シャリオールDiv
03-3839-3310
http://www.charriol.jp/

Only You

“『たったひとり』をみつけたふたりのために”贈られた時の感動を、永遠に薬指に感じていられるように作りと仕上げにこだわりました。心の繋がりを大事にするお二人の門出を祝して。

商品番号：QSLMB　素材：Pt950 ダイヤ アクアマリン
中石：0.20ct～　脇石：ダイヤ 0.13ct アクアマリン 0.06ct
231,000円(税込)～

㈱ナガホリ
03-3836-4711　http://www.nagahori.co.jp

潜水艦のパワー 並外れた技術の象徴 「バラスト」

鉄の怪獣・潜水艦のパワー、潜航力と能力は誰もが認めるものです。それは並外れた技術の象徴です。この時計「バラスト」のネーミングは、潜水艦の重要な装置“バラスト・タンク”に由来したのでしょうか。海軍部隊にも使用される316Lステンレススチールの無垢材を素材にしたクォーツ・クロノグラフがいま、注目を集めます。

32,300円

㈱ヨーロッパ・トレーディング
TEL：03-3294-8681

マイスタージンガー「パンゲア デイデイト」

マイスタージンガーは、本当に大切な思い出のひととき、思い出とともにある時間や日々のことを大切にしてきました。そんな、ごく自然な流れにより、マイスタージンガーはパンゲア　デイデイトに日付と曜日の表示機能を提供しました。

パンゲア デイデイトでは、オープンな2つの小窓で日付・曜日が表示されます。ごく初期の計時器にインスパイアされた自動巻きの1本針が時を刻む40ミリのフェイスと相まって、マイスタージンガーならではの様式美がそこにはあります。

262,500円(税込、予価)

㈱五十君商店
TEL：03-3832-7348
http://www.igimi.co.jp

2013 NINA RICCI BRIDAL COLLECTION ニナ リッチの伝統が息づく品格溢れるコレクション

ニナリッチ創業以来の伝統的なコンセプトは、「フェミニン」、「エレガント」。

2013年ブライダルコレクションに、ダイヤモンド取巻きデザインのエンゲージメントリングが登場です。“ETERNITE(エテルニテ 永遠)”の名にふさわしい光の輪に包まれたようなダイヤモンドの輝きはエタニティリングと組み合わせるとより贅沢で華やかな印象に。

エンゲージメントリングとしてだけでなく、アニバーサリーリングとしてもお使い頂けるデザインです。

エンゲージメントリング㊧ Pt900 ダイヤモンド0.15ct～254,100円～、エタニティリング㊨ Pt900ダイヤモンド168,000円

エスジェイ ジュエリー㈱
03-3847-9903　http://www.sjj.co.jp/ninaricci/

NY《PUNK:Chaos to Couture展》

Chisaの「NY最新情報」④

セレブ達がパンクファッションで盛り上げる

過激で、反骨的な「パンクカルチャー」がハイ・ファッションに多くの影響を与えた展覧会「PUNK：Chaos to Couture(パンク カオス・トゥ・クチュール)」が米ニューヨークのメトロポリタン美術館で5月9日から始まった。

1948年から毎年5月から開催されるこのコスチュームインスティテュート展覧会は、ファッション業界話題の的であり、今年のテーマは「“PUNK: Chaos to Couture” ‘メットでパンク展？！’」、始めはピンときませんでしたが、内容は1970年代のニューヨーク、ロンドンのMusicシーンと共に生まれたパンクファッションが、今日に至るまでオートクチュールのトップファッションデザイナー達に多くの影響を与え続けてきた点です。

ファッション業界の人は特に見逃せない展覧会

パンクロッカー達が用いる“D.I.Y (Do it yourself, 自分自身で作るの意)”アイテムをデザインに取り入れ、既存のスタイルへの反骨精神は、クチュールのクリエイティブコンセプトです。

展覧会では1994年にエリザベス・ハーレイが着用して話題となったジャンニ・ヴェルサーチの安全ピンのドレスをはじめ、オートクチュールとプレタポルテコレクションより、メンズ・レディス合わせて100点を展示。ジバンシイ、ドルチェ&ガッバーナ、シャネル、アレキサンダー・マックイーン、ヨウジヤマモト、コムデギャルソンなどラインアップ。パンクの女王ヴィヴィアン・ウェストウッドのショップ、NYイーストヴィレッジにあった伝説のライブハウスCBGBのトイレも再現。7つのギャラリー構成は、見応えのある展覧会となっており、パンクファンそして、ファッション業界の人は特に見逃せない展覧会です。

現代のファッション世界に影響を与え続ける一大ムーブメント

キューレーターのAndrew Bolton(アンドリュー・ボルトン)は、「パンクは個性やチャレンジ精神を何よりも大事にした、現代のファッション世界に影響を与え続ける一大ムーブメントである」とコメントしている。

また開催を記念したガラパーティーには、ドレスコード「パンク！」という事でマドンナ、ビヨンセ、サラ・ジェシカ・パーカー、アン・ハサウェイ等、有名セレブリティ達がおもいおもいのパンクファッションで出席、展覧会の開催を華やかに盛り上げました。

Chisa(髙木千菜)
ニュヨーク在住のフリーランス・ジュエリーアーティスト
1999年、ニューヨークに渡り、ファッション工科州立大学で学ぶ。在学中にヘルマ=Mezey、Loreli・ハム、ダナ・ディステファーノなど地元のデザイナーとして働きながら、国立デザインアカデミーに参加、数々の賞と奨学金を獲得。以降宝石メーカー、鑑定会社勤務の傍ら、世界各国のジュエリー展に参加。現在は、より良いトータル ジュエリー サービス提供を目指し、フリーランス・デザイナーとして活躍。
http://www.chisaartjewelry.com/